



大学入学共通テスト



令和8年大学入学共通テストが、1月17日(土)・18日(日)に実施されました。全国で49万6237人が出願、沖縄県で5725人が受験する日本最大規模の試験です。

首里高校では今年は3年生328名が挑戦しました。昨年より8名増で、3年生全体の約85%にあたり、81期生の意気込みが伝わってきます。

当日は琉球大学を中心に各試験会場で、保護者、先生方の激励が行われる中、3年生はこれまで勉強してきた内容を100%発揮する意気込みで会場に向かいました。

週明けの19日(月)には朝から自己採点が行われ、共通テスト判定結果を基に志望校出願・個別試験に挑みます。

がんばれ首里高生! がんばれ81期生!



台湾高雄高級中學訪問



そこで去る12月27日(土)、本校を代表して前里系路教頭が高雄高級中學を訪問し、近い将来の姉妹校締結を視野に入れ、学校・生徒間の国際交流を目的として校長先生を表敬しました。

沖縄・台湾双方を代表する伝統校である両校の交流は、両校のみならず、沖縄と台湾の人材育成にも必ず寄与するものと確信します。

沖縄と台湾は、琉球王国時代から日本統治下を通じて長い友好と交流の歴史を有しています。また、本校前身の旧制一中の卒業生である宮城政三郎氏が、当時通っていた台湾の高雄第一中学校(高雄一中)の後身・高雄高級中學から、78年の時を経て「名誉卒業証書」を授与されるなど、その縁は誠に深いものがあります。さらに近年、台湾のIT技術をはじめとする文化・経済・産業の発展は目覚ましく、最も近い交流先として、沖縄の高校生に資質・能力育成に大きな魅力を感じています。



百人一首かるた大会

決勝大会は序歌により始まり、1年代表の高良柚衣さん(南風原中)、賀数はなさん(松島中)、前木由葉さん(首里中)、宮平愛楽さん(西原東中)、2年代表の鶴田晟悟さん(石嶺中)、比嘉悠稀さん(浦添中)、内間光希さん(西原東中)の間で熱戦が繰り広げられ、23枚取った賀数さんが圧倒的な強さで第39回王者に輝きました。おめでとうございます。

国語科の先生方始め、実行委員、かるた部、弓道部の皆さん、ありがとうございました。



正月気分も覚めやらぬ1月9日(金)の放課後、養秀図書館にて校内百人一首かるた大会の決勝大会が開催されました。首里高校では、古来から日本人に親しまれ、愛唱されてきた和歌を、競技を通して楽しみながら趣を味わい、理解するための国語教育の一環として、百人一首大会を開催しており、今年で39回目になります。



3年生激励ジューシー

共通テストも無事に終了し、それぞれが進路実現に向けて日々努力を重ねている3年生に、学校家庭クラブの皆さんが、手作りではかほかの「受験応援♡愛こもったウマイ! ジューシー♡」を振る舞ってくれました。



1月20日(火)・21日(水)の両日、昼休みに調理実習室で、家庭クラブの生徒たちが訪れた先輩方一人ひとりに、カップに入ったジューシーを笑顔で手渡していました。



3年生にとって、何よりも元気の出る心強いエネルギー補給になりました。家庭クラブの皆さん、ご指導いただいた家庭科の先生方に、心より感謝申し上げます。

素晴らしい首里高生!